

あびらの未来を、みんなで考える。

新しい総合計画づくりが始まっています

「総合計画」は、町の未来のかたちを決める大切な計画です。

現在、平成29年度から始まった第2次総合計画に基づき、令和8年度までの10年間で、さまざまな取り組みが進められています。

この計画は、教育や子育て、人づくりやコミュニティづくり、経済や産業、健康や福祉、生活環境や生活基盤など、安平町に関わるあらゆる分野の「方向性」を示す「まちづくりの設計図」であり、将来の「ありたい姿」を出発点として定め、そこに向かうための道筋が段階的に描かれていきます。

本ページでは、計画に関するお知らせや令和9年度からスタートする「第3次総合計画」の策定へ向けた町の取り組みなどについてお知らせします。

前回のおさらい

令和8年の広報あびら3月号から8月号まで、令和7年7月から8月にかけて実施した「安平町まちづくり町民アンケート」の結果についてお伝えしました。

今回のおはなし

令和8年4月から6月にかけて「町民まちづくり会議」を実施しましたので、その内容をお伝えします。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

開催概要

【開催目的】

アンケート調査や各種委員会の実施などにより、町民の皆様のご意見をお聞きしてきましたが、より幅広くご意見をお聞きするために、任意の会議体（意見交換の場）を設置したものです。

【開催方法】

各種委員会などについては、すでに委嘱を受けている限られた方の参画に留まってしまうという限界を補うため、令和8年3月に住民基本台帳から無作為に抽出した300名に対して参加案内をお送りし、ご応募いただいた10名の方と継続ワークショップ形式により、4回実施しました。

【調査項目】

これまで実施してきたアンケート調査結果などの情報を踏まえ、次の点についてお聞きしました。

- ①この10年間の安平町はどうだったか、どのように変化したか
- ②この先の安平町は、何を大切にしたいまちであってほしいか

【開催状況】

- 第1回 4月20日 15時～16時50分、18時30分～20時
 第2回 5月12日 15時～16時55分、13日 18時30分～20時
 第3回 5月28日 18時30分～20時、29日 18時30分～20時
 第4回 6月30日 18時30分～20時30分

※第3回までは2部構成で実施。場所はいずれも総合庁舎

参加者氏名（カナ）

泉	拓孝（イズミノブタカ）
杉浦	誠史（スギウラ セイジ）
益坂	真衣（マスザカ マイ）
藤森	章晃（フジモリ フミアキ）
樋口	麻紗（ヒグチ マサ）
木村	由佳（キムラ ユカ）
小野	瑞聡（オノ ミズサ）
俣野	葉子（マタノ ヨウコ）
佐々木孝仁	（ササキ タカヒト）
高橋	雅也（タカハシ マサヤ）

※敬称略



協議内容

まずは、調査項目①「この10年間の安平町はどうだったか、どのように変化したか」について話しました。第2次総合計画では、Ⅰ 子育て、教育、Ⅱ 人づくり、コミュニティ、Ⅲ 経済、産業、Ⅳ 健康、福祉、Ⅴ 生活環境、生活基盤、Ⅵ 行財政運営の6つに分けて進めてきたことから、分野毎に内容をまとめています。

政策分野Ⅰ 子育て、教育

【就学前教育】

自然と共生するユニークな教育環境は町外からも注目を集めている。単なる宣伝文句ではなく、子どもたちが「ワクワクして通える」実態を伴った強みであり、教育を軸としたまちづくりは着実に成果を上げているという実感がある。

【学校教育】

- ・早来学園の開校などは、10年前にはなかった圧倒的な強みである。
- ・今後は幼小中の連携深化が期待される。

【追分高等学校】

道内の地方校が苦戦する中で、入学者数は高い水準を維持しており、独自の価値が確立されつつある。

政策分野Ⅱ 人づくり、コミュニティ

【地域コミュニティ】

- ・行政が関与しなくても、町民自らが主体的に取り組むことができる機会（合唱やフィットネスなど）がたくさんある。
- ・移住者同士の集まりもあるなど、コミュニティが充実している。
- ・軽種馬産業などで働く外国の方が急増しており、労働力として不可欠な一方、文化の違いから住民が抱く「漠然とした精神的不安」が、10年前にはない新たな課題である。
- ・自治会、町内会の加入率の低下に加え「誰が担当か分からないため会費を払いたくても払えない」「ゴミ出しの相談ができない」といった新住民との接点づくりの難しさがある。

【協働のまちづくり】

- ・20名を超える（令和8年3月末現在）協力隊員の受け入れと卒業生の多くが定住や起業（うどん店、ビール醸造など）している事実は、町の挑戦文化の象徴である。
- ・NPOが増えたことは、10年前との大きな変化である。
- ・一方で、PTAが解体したり、自治会/町内会はあるが子ども会はないといった変化もある。
- ・お祭りなどが年々縮小傾向にあり、かつては露店がずらりと並んでいた時代と比べ、子どもの数や出店数など、にぎわいが減っていると感じる。

今後の予定 次回も「町民まちづくり会議」についてご報告する予定です。

【第3次総合計画のページができました】

現在策定中の第3次総合計画に関する情報を町公式ホームページにまとめました。随時更新していきますのでご覧ください。「町民まちづくり会議」の詳細についても掲載しています。



【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751